株式会社リンネット × veeam

ランサムウェア時代の事業継続セミナー

そのバックアップ、本当に「戻せます」か。



受注が止まる。出荷が止まる。棚から商品が消える。

ランサムウェア被害の現実と、”戻せる”体制のつくり方を、事例と実演で。

日時 2026年11月24日（火） 14:00-17:00

受付開始 13:30／セミナー 14:00-17:00／懇親会・個別相談会 17:00-18:30

参加費 無料

場所 リファレンス大博多ビル 11階 SMR1124

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-20-1 大博多ビル11F

定員 100名

先着順

「取っている」と「戻せる」は、違います。

約5カ月

大手飲料メーカーが物流を通常化するまでに要した時間

2位

卸売・小売業のランサムウェア被害件数（業種別）

※警察庁サイバー警察局

75%

バックアップがあったのに復元できなかった割合

※警察庁サイバー警察局

問われているのは、取得しているかではなく、何時間で事業を再開できるかです。

ひとつでも当てはまる方へ

情報システム部門をお持ちでない企業さまも、安心してご参加いただける内容です。

- バックアップは取っているが、**実際に復元を試したことがない**
- 復旧の手順が**担当者１名の記憶に頼っている**
- 受注・出荷が止まったとき、**何日で戻せるか答えられない**
- 取引先から**セキュリティ対応を求められる**ようになってきた
- 情シスが**兼務１名**で、何から手をつけるべきか分からない
- 対策の必要性は分かるが、**投資判断の材料がない**

主催：株式会社リンネット　共催：ヴィーム・ソフトウェア株式会社

株式会社リンネット × veeam

2026.11.24 14:00-17:00



西尾 素己氏

- 東京大学 先端科学技術研究センター 客員研究員
- 東京大学 工学部 非常勤講師
- 多摩大学大学院 特任教授
- 英国系コンサルティングファーム Partner
- Pacific Forum Young leader

基調講演

今更聞けないランサムウェアとバックアップ。AIにより加速するサイバー攻撃の実態とは。

概要

AIによりサイバー攻撃が加速しています。パソコンがランサムウェアに感染してから社内システム全体が暗号化されるまで、**最短でわずか6分**とされており、暗号化を防ぐ手段はますます限られてきています。AIによるランサムウェア攻撃から事業を止めないためには、バックアップからの復旧が鍵となります。本講演では、AI時代におけるランサムウェア攻撃者の実態と、適切なバックアップのあり方についてご紹介いたします。

略歴

幼少期より世界各国のホワイトハットとの「模擬戦」を通じ技術を独学。国内セキュリティベンダーで幅広い脅威分析と未知の攻撃手法・防衛手法の研究に従事し、CODE BLUE2015ではiOSの未知の脆弱性と検知手法を発表。現在は研究・教育・コンサルティングの各分野で活動。

セミナープログラム

3時間で「明日からやること」まで持ち帰っていただきます。

13:30	受付開始	
14:00 – 14:05	開会のご挨拶	株式会社リンネット
14:05 – 14:55 (50分)	**基調講演｜今更聞けないランサムウェアとバックアップ。AIにより加速するサイバー攻撃の実態とは。**	西尾 素己 氏
14:55 – 15:05	休憩	
15:05 – 15:35 (30分)	**事例講演｜現場が語る、対策のリアル**	地元企業による実例【調整中】
15:35 – 16:05 (30分)	**ランサムウェア時代のバックアップ設計**	ヴィーム・ソフトウェア株式会社
16:05 – 16:15	休憩	
16:15 – 16:45 (30分)	**「取得」と「復旧」は違う　―復旧診断・復旧訓練のすすめ**	株式会社リンネット
16:45 – 16:55 (10分)	**質疑応答**	
16:55	個別相談のご案内・閉会	
17:00 – 18:30 (1時間30分)	**懇親会・個別相談会（ご希望の方のみ）**	参加者・登壇者

※プログラム・登壇者は変更になる場合があります。最新情報は追ってご案内します。

お申込み

https://go.veeam.com/event-retail-business-continuity-restore-from-backup-q4-jp

※複数名でご参加の場合は、お一人ずつお申し込みください。